

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会刀林会  
令和5年度第3回理事会議事録

開催日時：令和6年3月28日（木）18時30分～19時30分

開催場所：臨床研究棟3F 外科学・脳神経外科学会議室

理事総数：22名

監事総数：2名

出席理事数：20名

出席監事数：2名

会場にて出席理事の氏名：松本純夫（52）宮原保之（56）志水秀行（65）藤野明浩（75）

Webにて出席理事の氏名：吉野肇一（44）河瀬斌（49）島津元秀（53）小島正夫（55）小澤壯治（60）菅貞郎（61）古梶清和（63）澤藤誠（67）原田裕久（71）萬谷京子（74相）茂田浩平（85）前田祐助（90）竹内優志（91）辻貴之（95）

学内理事：北川雄光（65）朝倉啓介（81）

会場にて出席監事の氏名：熊井浩一郎（46回）

Webにて出席監事の氏名：尾原秀明（72回）

陪席者の氏名：（顧問弁護士）堤健太郎、（国際委員会委員長）八木洋（77回）同窓会係 岡林剛史（79）木村成卓（79）山田洋平（81）加勢田馨（86相）宇山一朗（64）戸田正博（66）浦上秀次郎（74）（事務局）本間敬子

定刻に至り、定款第40条により理事長 松本純夫が議長となり、議事録署名人は理事長および監事が務めることを宣言した。理事会の定款所定数を満たしたので有効に成立した旨が宣され、議事が開始された。

配布資料

1. 6月1日 スケジュール

2. 募金趣意書・収支予算書

第27回Needlescopic Surgery Meeting 会長 浦上秀次郎（73）

第97回日本胃癌学会 会長 宇山一朗（64相）

第84回日本脳神経外科学会 会長 戸田正博（66）

3. 三橋記念国際交流基金留学助成応募用紙・書類

林航輝（93）阿部紘大（93）

4. 三橋記念留学助成規約

5. 刀林賞・刀林奨励賞一覧

6. 刀林賞募集要項改訂案

表示資料

7. 新入会者履歴書・推薦書

<報告事項>

議長の指名により、各委員会より、以下の通り報告がなされた。

### 刀林賞選考委員会

島津元秀委員長は次の通り報告した。

本年の刀林賞は5編の応募があり、選考委員12名全員より評価表が提出された。

刀林賞選考委員会は、3月14日にWeb形式にて開催され、選考委員10名の出席の下で開催された。

同委員会において、利益相反等は以前から問題となっていたが、推薦者や共著者として関係があっても公正に判断するのであれば、審査を辞退する必要はないことが確認された。

同門会での論文評価であり、今後は作成過程における努力も評価するようになりたい。

刀林賞には、加藤悠人(94)、刀林奨励賞には、川合雄二郎(90相) 若林大雅(90相)が選出された。

ここで、議長は当初の第4号議案とされた議案として上記各賞の選出の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決された。

### 財務委員会

小澤壯治委員長が病院会議のため遅れての参加となるため、松本理事長の指名により、事務局から令和5年度会費納入状況と令和5年総会の会計報告をするとともに、令和5年度会費納入状況を参考にして、今年度会費納入が前年より427,000円少なくなっていることを報告した。

### 国際委員会

八木洋委員長が次の通り報告した。

2022年度の留学助成として、森田覚君、遠藤泰君が承認され三橋記念国際交流基金留学助成30万円が与えられた。

本年2023年度は、林航輝君(93)、阿部紘大君(93)より応募があった。

2022年10月理事会にて、助成額が30万円より50万円に増額となっている。国際委員会(メール審議)にて、2名への助成が決定した。併せて助成増額について規則の修正が必要と報告された。

ここで、議長は当初の第3号議案とされた議案として、上記2名に各50万円の留学助成をすることの賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決された。

### 学会支援募金委員会

木村成卓委員長が次の通り報告した。

令和5年度は日比泰造君(77)会長の第50回日本急性肝不全研究会の支援募金をしており、現時点では26件68万円の募金が集まっている。

令和6年度学会支援募金として、以下3学会から申請があった。

第27回Needlescopic Surgery Meeting 浦上秀次郎会長(73)

第97回日本胃癌学会 宇山一朗会長(64相)

第84回日本脳神経外科学会学術集会 戸田正博会長(66)

次いで、上記の各会長より、学会について説明があった。

ここで、議長は当初の第3号議案とされた議案として、上記2名に各50万円の留学助成をすることの賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決された。

#### <決議事項>

先の報告事項の中で決議したものを除く決議事項は以下の通りである。

#### 第1号議案 令和6年総会

議長は、令和6年の総会について、6月1日（土）明治記念館にて開催することで決定したこと、各会議スケジュール（案）を説明し、その賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決された。

議長は、本年の講演会は、東京大学先端科学技術研究センター准教授 鈴木俊貴先生に「シジュウカラ語の発見と動物言語学の挑戦」という演題でご講演いただくことになった。講演料が25万円であることを報告した。

#### 第5号議案 新入会者

議長の指名に基づき、以下の通り、刀林会入会希望者4名について、各推薦者が推薦理由を述べた。

呼吸器外科朝倉教授より

中川加寿夫君 73回相当 都立駒込病院がん感染症センター

埴 龍太郎君 91回相当 済生会宇都宮病院呼吸器外科

村岡 祐二君 94回相当 さいたま市立病院呼吸器外科

小児外科 藤野 明浩教授より

小林めぐみ君 86回相当 栃木医療センター

議長が、上記4名の入会の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決された。

#### 第4号議案

議長の指名により、島津元秀委員長は、刀林賞募集要項のうち、応募方法の第4項について、下記の通り改める旨提案した。

#### 記

投稿雑誌の最新のインパクトファクター(IF)および、申請者が選択したカテゴリー（複数のうち最も良い順位のもの）とカテゴリー内ランク（当該雑誌の順位/当該カテゴリー雑誌総数）を記載する。

島津委員長は、提案の理由について、以下の通り説明した。

IFが年によって変動するのでその評価年を付記した方がよいので最新のものを使うこと決定し、応募者に記載してもらうこととなったが、北川教授より

カテゴリー内でもランクを記載したほうが良いとの提案があり、上記の改訂案が作成された。

議長が、以上の賛否を議場に諮ったところ、満場一致で承認可決された。

<その他>

その他に関する意見及び質疑応答は以下の通りである。

1) 刀林賞選考

吉野理事

「利益相反に関して、選考委員会にて再考してほしい。」

島津委員長

「利益相反を厳密に言うと、同門会の中での選考なのでしがらみは色々あり、評価者の良心を信じるしかない。前回で理事会にて承認されている。」

松本理事長

「COIに関しては、ずっと議論している。」

吉野理事

「(承認された旨を記録した) 議事録を送ってほしい。」

2) その他

吉野理事

「(刀林会) 新入会者は理事会のみ承認されているが、最終的には社員総会で承認することになっている。よって、まだ、入会が決まっていない段階で、挨拶するのはおかしい。」

「収入の減った会員(70歳以上)の会費を考えてほしい」

以上、本日の理事会は議題の審議を終了したので、議長は、以上をもって本日の議事は終了した旨を述べ、19時30分に閉会を宣し、解散した。

令和6年3月28日

一般社団法人慶應義塾大学医学部外科学教室同窓会

議長 代表理事 松本 純夫



出席監事 熊井 浩一郎



出席監事 尾原 秀明

